

新卒(1年目)の研修制度が充実

当院の診療技術部には『新卒者の研修制度』があります。リハビリ専門職の国家資格を取得しても、直ぐに1人前になれるわけではありません。この制度は新卒者が社会人・医療人として、自信と責任を持って仕事ができるようになるためのものです。困ったときの相談先として、選任指導者が2名ずつ付いてフォローをしています。その他にも以下の内容を行っています。

【新卒の研修制度の内容】

- ① 社会人研修(講義・実技) ② 臨床教育(講義・実技) ③ 症例検討
- ④ 毎月の進捗確認(選任指導者と所属部署による) ⑤ 全体勉強会



1年目の症例発表の様子



全体勉強会の様子

リハ
ビリ
新聞



豊田えいせい病院
2020年
1月25日
第9号

生活機能向上連携加算

平成30年度介護報酬改定で拡充された『生活機能向上連携加算』をご存知でしょうか？この加算は、「リハビリ職が通所介護や訪問介護、グループホームなどを訪問し、生活機能の向上を目的として一緒に計画を作成(変更)すること」によって連携先(通所介護等)が算定できる加算です。当院では、他法人であるデイサービス和ごころ(一言・大久保)さんに定期的に訪問し、リハビリ専門職による指導をさせていただいています。生活機能向上連携加算は、個別機能訓練加算とダブルで算定可能なため、普段リハビリ職がない場合も、リハビリ職と共にアセスメント(評価)し、立案したプランを行うことで、利用者さんの生活機能が向上することも期待されています。



※この加算を算定する場合は、当院と委託契約を結ぶことになります。

運動はどれくらいやれば良いの？

～リハビリリ小ネタ～

「どんな運動をすればいいですか？」リハビリの現場で患者さんやその家族からよく聞かれる質問です。今回はリハビリ専門職の運動指導についてお話しします。

厚労省の身体活動基準2013では、65歳以上の方について「強度を問わず毎日40分の身体活動」を推奨しています。しかし、患者さんや要介護の方が実践することは難しいケースが多いです。そのような方々には今よりも少しでも動くことを目標に生活の中で出来る事を具体的に指導しています。生活全体を見てその人に合わせた生活目標の設定することが大切だと考えています。



スマホでの歩数の目標設定



役割作りにより活動量UP

豊田えいせい病院では
理学療法士・作業療法士の学生
の受入を積極的に行っています。

豊田えいせい病院 診療技術部
回復期リハビリ科 TEL: 0538-34-6123 FAX: 0538-34-6231
療養リハビリ科 回復期リハビリ科と共通
通所リハビリ科 TEL: 0538-34-6223 FAX: 0538-34-6222
訪問リハビリ科 TEL: 0538-34-6137 FAX: 0538-34-6231